

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます（2015年12月17日）

■第4刷（2015年2月10日発行）～

■第5刷（2015年9月25日発行）の修正・更新箇所

※第1刷からの修正箇所はhttps://www.yodosha.co.jp/correction/9784758120357_corrections.pdf をご参照ください

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
3章					
48	本文下から3行目	抑制因子であるRexA	抑制因子であるLexA		15/12/17
6章					
86	小見出し「3）F因子」の2行目	ストリンジェントプラスミドで、ローリングサークル型複製で複製する。F因子は性線毛形成遺伝子をもつが、F因子をもつ供与菌（雄菌：F ⁺ ）がもたない受容菌（雌菌：F ⁻ ）と接触すると、性線毛を使って接合し（連絡通路ができる）、F因子は複製しながら	ストリンジェントプラスミドである。F因子は性線毛形成遺伝子をもつが、F因子をもつ供与菌（雄菌：F ⁺ ）がもたない受容菌（雌菌：F ⁻ ）と接触すると、性線毛を使って接合し（連絡通路ができる）、F因子はローリングサークル型複製で複製しながら		15/12/17